Ⅶ. 海外留学

世界の多様性を学んで、将来世界で活躍する人材となることを願い、在学中の海外留学を積極的に推進・支援しています。

※大阪大学では、「大阪大学・国際交流等に伴う危機管理マニュアル」において、外務省が発出する危険情報が【レベル２：不要不急の渡航は止めてください。】以上の地域への学生の渡航は認めていません。ただし学部長が承認したものについては、この限りではありませんので、KOAN の海外渡航に関する通知を確認し必要な手続きを行ってください。

	留学先	学籍異動	修業年限算入	単位認定	授業料
交換留学（在学しての留学）	交流協定を締結している大学等(※)から選ぶ	在学→留学	可	時間に余裕を持って留学前に教務課に相談してください	本学に払う 留学先には払わない
休学留学	自由に選べる	在学→休学	不可		留学先に払う 本学には払わない

※交流協定を締結している海外の大学（別表１参照）

１．留学前の情報収集

留学を実現するには、明白な目的と将来計画を持って、主に①留学先の選定、②留学時期の検討、③留学に必要な語学能力の習得、④留学資金の確保といった準備が必要になります。そのためには、ウェブサイトでの情報検索や資料の収集、指導教員や留学経験のある先輩、国際交流推進センターや教務課へ相談など、早めの積極的な情報収集が大切です。

（語学力）

英語圏に留学を希望する場合は、TOEFL（Test of English as a Foreign Language）iBT の得点がおおよそ 79 以上又は IELTS（International English Language Testing System）の得点が 6.0 以上必要とされています。

なお、留学先によっては、TWE（Test of Written English）の受験が必要な場合があります。

非英語圏への留学を希望する場合は、その国・地域の公用語等、要求される語学力が異なります。

いずれの場合も、必ず留学先の情報を確認してください。

（教育事情）

留学先の学年暦（Academic Year）は大学によって異なりますので、入学が可能な時期について事前に調べておくことが必要です。

（留学費用）

渡航費、滞在費、生活費及び授業料などについてあらかじめ情報収集し、充分な資金計画を立てることが大切です。留学先での奨学金獲得やアルバイト収入を見込んだ計画は立てないでください。留学生のアルバイトを禁止又は制限している国・地域が多数あります。

（単位互換）

留学中に修得した単位のうち、所属学科で認められた単位についてのみ、卒業要件単位に算入することができます。単位互換を検討する場合は、所属の学科・指導教員と修得予定の科目が互換可能かどうか、また、卒業時期について事前に相談をするようにしてください。

２．奨学金等

留学を支援するための奨学金には、文部科学省・地方自治体・民間団体及び外国政府が実施するものがありますが、対象となる専攻分野や留学対象国・地域が限定されている場合もあります。これらの募集案内は、ホームページ、KOAN 掲示板、学内掲示等により行われますので注意しておいてください。

３．留学先での授業料等不徴収

別表１に記載されている海外の大学のうち、授業料等不徴収枠を定めた協定を締結している大学に留学する場合は、検定料、入学料及び授業料の納入が不徴収となる制度があります。ただし、適用される人数や申請期限がありますので、留学の１年前には、以下５．に挙げる照会先に直接確認してください。

４．海外危機管理サービス「OSSMA」への加入について

大阪大学では、海外での危機管理体制を強化するため、平成２８年６月以降に以下に掲げる海外渡航を行う正規課程の学生については、海外危機管理サービス「OSSMA」（*）への加入が義務付けられました。

◆加入必須となる海外渡航

①大阪大学が主催又は募集・選考するプログラムで海外渡航する場合

②大阪大学を通じて経済的支援（奨学金等）を受けて海外渡航する場合

例）　交換留学、本部及び部局がコーディネートする語学研修プログラム、授業での海外研修等

※ 加入が必須となる場合は本人に予め通知します。

◆加入費用

加入必須となる海外渡航の場合も、原則として会費は個人負担となります。

※上記以外で、大阪大学を通さず、個人で海外留学やインターンシップ、フィールドワーク等に参加するため海外渡航する場合は任意加入としますが、昨今の世界情勢からできるだけ加入することを推奨します。

*OSSMA（オスマ）とは

本学が提携している日本エマージェンシーアシスタンス(株)の海外安全危機管理サービス（Oversea Student Safety Management Assistance）です。海外渡航中の相談事に対するアドバイスや海外医療支援、安否確認等を行います。ただし、海外旅行保険のようにけがや病気の治療費、事故の加害者となった場合の賠償費用などの保証はありませんので、別途海外留学保険には必ず加入してください。

５．問合せ先

これまでの記述について、不明な点並びに詳細な内容に関しては、以下まで照会してください。

①　国際交流推進センター（バイオテクノロジー国際交流棟α棟１階）

・海外留学全般に関する相談および短期語学研修についての照会に応じています。

・工学英語など専門英語教育に関する相談に応じています。

【E-mail】contact@fsao.eng.osaka-u.ac.jp

②　工学研究科教務課（U1M 棟１階）

・留学のための奨学金、交換留学での単位認定や授業料等不徴収などについての照会に応じています。

【E-mail】iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp

③　国際部国際学生交流課／国際教育交流センター（吹田キャンパスＩＣホール内）

【E-mail】st-abroad@ml.office.osaka-u.ac.jp

別表1　交流協定締結大学等一覧　（令和5年3月1日現在）

国・地域名	協定別	協定大学等名	不徴収適用人数
アメリカ合衆国	大学間	ウェズリアンカレッジ	女子　2
		オレゴン大学	5
		カリフォルニア大学サンディエゴ校	×
		カリフォルニア大学	25
		カリフォルニア大学デービス校	×
		カリフォルニア大学バークレー校	×
		コーネル大学	×
		ジョージア大学	4
		テキサスA&M大学	6
		ナザレスカレッジローチェスター校	1
		パデュー大学	5
		ハワイ大学マノア校	×
		ライス大学	5
		ローレンスリバモア国立研究所	×
		ワシントン大学	10
	部局間	アイオワ大学工学部	×
		コロラド州立大学	×
		ジョージア工科大学	×
		ミシガン大学教養学部	×
		ロチェスター大学工学・応用科学部、レーザーエネルギー研究所、光学研究所	×
イスラエル国	大学間	ヘブライ大学	5
イタリア共和国	部局間	ジェノア大学	5
		聖アンナ高等大学	9
		トリノ工科大学	5
		ボローニャ大学産業工学専攻	5
		ミラノ工科大学	3
インド	大学間	インド工科大学ハイデラバード校	5
	部局間	インド科学教育研究大学プネ校	5
		インド科学教育研究大学ボパール校	5
		インド科学教育研究大学モハリ校	5
インドネシア共和国	大学間	アイルランガ大学	4
		インドネシア大学	2
		ガジャマダ大学	2
		バンドン工科大学	5
	部局間	インドネシアプランテーション研究所	×
		インドネシア科学院クリーンテクノロジー研究ユニット	×
		インドネシア科学院物理学研究センター	×
		インドネシア技術評価応用庁農工業技術・バイオテクノロジー部	×
		スディルマン将軍大学数学・自然科学部	5
		バンドン工科大学数学・自然科学部	5
		スラバヤ工科大学	5
		インドネシア農作物研究開発センター	×
英国	大学間	キングス・カレッジ・ロンドン	×
		シェフィールド大学	5
		ダーラム大学	5
		ノッティンガム大学	1
		ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	4
		リーズ大学	5
		マンチェスター大学	3
エジプト・アラブ共和国	大学間	アレキサンドリア大学	3

国・地域名	協定別	協定大学等名	不徴収適用人数
オーストラリア連邦	大学間	アデレード大学	5
		オーストラリア国立大学	5
		クイーンズランド大学	3
		モナシュ大学	10
		メルボルン大学	5
	部局間	マッコーリー大学理工学部	5
オーストリア共和国	大学間	ウィーン大学	5
オランダ王国	大学間	グローニンゲン大学	10
		デルフト工科大学	5
	部局間	アイントホーフェン工科大学生体医療工学部	2
		マーストリヒト大学健康・医学・ライフサイエンス研究科	5
		グローニンゲン大学理工学部	5
カザフスタン共和国	部局間	ナザルバエフ大学工学部	×
カナダ	大学間	トライアンフ研究所	×
		トロント大学	5
		ブリティッシュ・コロンビア大学	5
		マックマスター大学	5
サウジアラビア王国	大学間	キング・アブドゥルアジース大学	×
シンガポール共和国	大学間	シンガポール国立大学	3
		南洋理工大学	5
		シンガポール経営大学	5
スイス連邦	大学間	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	4
スウェーデン王国	大学間	イェーテボリ大学	2 (3)
		カロリンスカ大学	×
		スウェーデン王立工科大学	2
スペイン	大学間	バリャドリード大学	2
		マドリード自治大学	5
スロバキア共和国	部局間	コシツェ工科大学土木工学部	5
タイ王国	大学間	カセサート大学	5
		タイ王国保健省医科学局	×
		タイ国立科学技術開発庁（NSTDA）	×
		タマサート大学	5
		チェンマイ大学	5
		チュラロンコン大学	5
		マヒドン大学	5
		モンクット王トンブリ工科大学	5
	部局間	カセサート大学工学部	5
		コーンケーン大学医学部	5
		チュラロンコン大学工学部　（※学生交流に関する覚書）	10
		チュラロンコン大学理学部、石油／石油化学カレッジ（PPC）	5
		プリンス・オブ・ソンクラー大学理学部	3
		マヒドン大学公衆衛生学部	5
		マヒドン大学熱帯医学部	5
		マヒドン大学理学部	5
		モンクット王トンブリ工科大学工学研究科、工学部	15
		モンクット王ラカバン工科大学工学部	5

国・地域名	協定別	協定大学等名	不徴収適用人数
大韓民国	大学間	漢陽大学校	5
		慶尚大学校	5
		高麗大学校ソウル校	5
		昌原大学校	5
		ソウル大学校	5
		中央大学校	5
		忠南大学校	5
		延世大学校	2
		釜山大学校	10
		全南大学校	5
		大邱慶北科学技術院　(DGIST)	4
	部局間	国民大学校科学技術学部	3
		ソウル大学校工学研究科、工学部　(※学生交流に関する覚書)	5
		金烏工科大学校	5
台湾	大学間	国立清華大学	5
		国立成功大学	5
		国立台湾大学	5
		国立陽明交通大学	3
	部局間	国立台湾大学工学研究科、電気情報研究科　(※学生交流に関する覚書)	5
		国立台湾海洋大学工学院	5
		国立陽明交通大学理学院	5
チェコ共和国	部局間	マサリク大学	×
中華人民共和国	大学間	湖南大学	10
		清華大学	3
		大連理工大学	10
		同済大学	5
		東南大学	5
		東北大学	5
		南京大学	5
		北京師範大学	4
		香港科技大学	5
		香港大学	5
		香港中文大学	3
		上海交通大学	10
		深圳大学	5
		西安交通大学	5
		武漢大学	5
		復旦大学	3
		北京大学	5
		浙江大学	5
	部局間	華中師範大学計算機研究科	5
		華南理工大学分子科学工学院、材料科学工学院	5
		江南大学化学・材料工程学院	5
		上海師範大学化学・材料科学学院	5
		中国都市計画設計研究院（北京）計画設計公司	×
		北京高圧科学研究センター	×
		西北大学化学･材料科学学院	3
		大連理工大学建設工程学部	5
		鄭州大学材料科学工学院、機械学・工学科学院	5
		東南大学生物化学・医学科学院	5
		東北大学材料科学与工程学院	5
		内モンゴル師範大学化学・環境科学学院	2
デンマーク王国	大学間	コペンハーゲン大学	5
		南デンマーク大学	5

国・地域名	協定別	協定大学等名	不徴収適用人数
ドイツ連邦共和国	大学間	アーヘン工科大学	5
		アウクスブルク大学	5
		エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学	5
		カールスルーエ工科大学	5
		ゲッティンゲン大学	5
		ダルムシュタット工科大学	5
		ハイデルベルク大学	5
		ハノーファー大学	2
		ビーレフェルト大学	5
		ベルリン工科大学	5
		ミュンヘンルートゥヴィヒ・マクシミリアン大学	5
		ミュンヘン工科大学	5
		ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン	5
		ルール・ボーフム大学	5
		デュッセルドルフ大学	5
		ハンブルク大学	5
	部局間	アーヘン工科大学数学・計算機科学・自然科学部（※学生交流に関する覚書）	6
		アウグスブルグ応用科学大学機械・プロセス工学部	5
		ビーレフェルト大学生物学部	5
ノルウェー王国	大学間	オスロ大学	5
ハンガリー	大学間	エトヴェシュ・ロラーンド大学	5
	部局間	ハンガリー科学アカデミーウィグナー物理学研究所	×
フィリピン共和国	大学間	アテネオ・デ・マニラ大学	3
		デ・ラ・サール大学	5
		フィリピン大学	3
	部局間	デ・ラ・サール大学理学部　（※学生交流に関する覚書）	5
		フィリピン師範大学大学院教員教育研究科、教員養成科	5
		フィリピン大学ディリマン校	5
		ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学バタンガス校、ラグナ校	5
		フィリピン大学ロスバニョス校	5
フィンランド共和国	大学間	オーボアカデミー大学	5
		ヘルシンキ大学	5
ブラジル連邦共和国	大学間	カンピーナス大学	7
		サンパウロ大学	5
フランス共和国	大学間	エコール・ポリテクニーク	×
		エックス・マルセイユ大学	3
		グルノーブル・アルプ大学	3
		ストラスブール大学	6
		ソルボンヌ大学	3
		パリ・サクレ大学	3
		フランス国立科学研究センター	×
		ボルドー大学	5
		パリ政治学院（シアンスポ）	3
	部局間	エックス・マルセイユ大学ポリテックマルセイユ	3
		ナント中央理工学院	5
		パリ・ラヴィレット建築エコール	3
ブルネイ・ダルサラーム国	大学間	スルタン・シェリフ・アリー・イスラミック大学	5
		ブルネイ・ダルサラーム大学	5
		ブルネイ工科大学	5
	部局間	ブルネイ・ダルサラーム大学理学部	5
		ブルネイ工科大学	5

国・地域名	協定別	協定大学等名	不徴収適用人数
ベトナム 社会主義共和国	大学間	カントー大学	5
		日越大学	10
		ハノイ工科大学	5
		ハノイ国家大学	5
		ハノイ医科大学	5
		ベトナム科学技術アカデミー	5
		ホーチミン市国家大学	×
	部局間	ハノイ工科大学生物工学および食品工学部	5
		ホーチミン市国家大学自然科学大学　(※学生交流に関する覚書)	4
		日越大学	5
ペルー共和国	大学間	ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学	3
ベルギー王国	大学間	Interuniversitair Micro-Electronica Centrum vzw (IMEC)	×
	部局間	リエージュ大学応用理工学部	5
		ルーヴァン・カトリック大学工学部	5
ポーランド共和国	部局間	ウジ大学物理学応用インフォマティクス学部	×
		ワルシャワ工科大学化学部	5
ポルトガル共和国	部局間	アヴェイロ大学	5
		リスボン大学工学部	5
マレーシア	大学間	マレーシア科学大学	5
	部局間	マレーシア科学大学生物科学部	3
		マレーシア科学大学	5
		マレーシア工科大学マレーシア日本国際工学院	5
		マレーシア国民大学科学技術学部	5
ミャンマー連邦共和国	大学間	ヤンゴン大学	5
メキシコ合衆国	大学間	メキシコ国立自治大学	4
モロッコ王国	部局間	モハメド１世大学	5
		モハメド５世大学理学研究科	5
モンゴル国	大学間	モンゴル国立大学	5
ロシア連邦	大学間	サンクトペテルブルク大学	7

(参考) 交流協定締結大学　http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/exchange